

5月9日(木)～11日(土)にアスティとくしま、徳島文理大学で第110回 日本消化器病学会総会が開催されました。

当科では

- ・寺井教授がワークショップ2 消化器疾患と再生医療の最前線の司会等、
- ・土屋准教授が慢性肝疾患患者を対象にした S-005151 の第2相医師主導治験結果、
- ・林特任准教授が新潟大学医歯学総合病院における慢性膵炎に伴う膵仮性嚢胞の合併症治療
- ・上村博輝講師が肝硬変の睡眠解析について筑波大学睡眠科学センターとの共同研究結果
- ・高橋助教が Asian Pacific Topic Conference の Esophageal disorders and esophageal motility

disorders における Discussant

- ・冨永助教が組織常在型マクロファージを有する新規小腸オルガノイドの開発
- ・阿部助教が医師キャリア形成の指名コメンテーター
- ・小島助教が新潟大学医歯学総合病院における原発性小腸癌 13 例の臨床的特徴
- ・大学院生丸山先生が 胃 ESD 後出血についての検討—ワーファリン vs. DOAC
- ・土井先生が「第6回若手優秀演題カンファレンス-症例に学ぶ」で薬物性肝障害の一例の発表を行いました。

